

小学生の自転車事故に注意！

東京都では、小学生の身の回りの危険をテーマにアンケート調査を実施しました。特に自転車に関する事故は件数が多く、転倒や衝突時に骨折などの大きなケガに至っていることが特徴です。

新学期を前に、もう一度、お子さんと一緒に自転車の安全な乗り方について考えてみましょう。



スピードを出して道路に飛び出し、停止できずに衝突！

- ・交差点に左右の確認をせずに飛び込んで行って、車と接触しそうになった。(小2/男子)
- ・坂道を下っていたら、侵入防止の石柱に激突。腕を骨折した。(小6/男子)

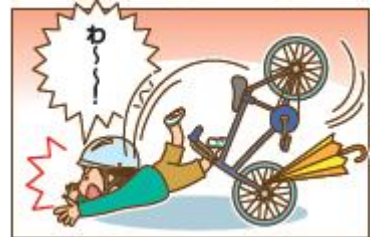
★事故を防ぐポイント★

見通しの悪い場所や曲がり角では必ず止まり、まわりの安全を確かめましょう。
乗車時にはヘルメットをかぶりましょう。



色々なものが車輪に絡んで転倒！

- ・自転車に傘を引っ掛けて走っていたら、傘が車輪に挟まって転倒した。(小5/男子)
- ・自転車の振動で、前のかごの荷物のひもが垂れ下がり、前輪に巻きついて転倒した。(小2/男子)



★事故を防ぐポイント★

巻き込みやすいものをさげたり、傘などを車体に差したりしてはいけません。



部品の不具合が原因で、危険！

- ・ブレーキをかけたら、いきなりブレーキワイヤが切れて、転倒した。(小2/男子)
- ・自転車が突然パンクし、制御不能になって転倒した。(小3/女子)

★事故を防ぐポイント★

乗車前には、「部品のがたつきや緩みがないか」「ブレーキの効きはよいか」など、取扱説明書を参考に点検しましょう。



「小学生の身の回りの事故防止ガイド」では、小学生が自分で学べるように身の回りで起きる事故を防止するためのポイントを分かりやすくまとめています。

詳しい内容は HP (<http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anzen/hiyarihat/shogakusei-140318.html>) をご覧ください。

問合せ先 生活文化局消費生活部生活安全課

TEL 03-5388-3082